

# ひのたにえん

## 満員電車の中で。

ひのたに園園長 齋藤誠一

まだ残暑が厳しかったある日。家族と万博へ出かけたときの話しです。駅に着くと、ホームでアナウンスが繰り返し鳴っていました。「この先で不審物があり、列車に遅延が生じています。ご迷惑をおかけいたします。」

ほどなく到着した電車は、大都市の朝を思わせるような混み具合でした。乗り込んでみると、それはそれは不快、不安。さらに2駅ほどすすんだ頃、車両の後ろ側から「すみませーん！非常停止ボタンをおしてくださいーい！」との叫び声が聞こえてきました。車両前方にある非常停止ボタン近くの乗客に向かって口々に「おしてくださいーい！」と伝言が伝えられていきます。非常ボタンに反応した電車はまもなく停止し、車内で運転士と乗客との通話が始まりました。「子どもがドアに指をはさんだが、幸い大事にはいってない。」という内容が後方から前方へ伝言で伝えられると、徐々に車内全体に安堵の空気が広がり、電車は再び動き出しました。

そこからです。車内の空気が変わりだしました。京都止まりとの車内アナウンスを受け、おそらく初見の乗客同士で代替えのタクシーに乗り合わせする打合せが始まったり、先ほどの子どもを気遣う会話などがあちこちから聞こえてきました。

車内の環境はというと、非常停止以降も乗客が各駅から乗り込んでくるので、当初より劣悪になっています。しかし、車内のあちこちで少しだけ楽し気な空気が漂っていました。

あらためて思いました。人に必要なのは、環境の快適さだけではなく、コミュニケーションなのだと。たとえ不快な環境に身をおいても、不快であることを共有し、気遣い、支え合う対話がそこにあることで終点までみんな頑張ろうと思えるのです。そして、その対話を生んだのは、指をドアに挟んだ子どもの存在でした。配慮を必要とする者の存在が、環境を少しだけ好転させた出来事に居合せた私は、日々の仕事を思い出しながら、なんだか嬉しい気持ちになったのでした。



# 納涼祭

7月29日納涼祭が開催されました。古き良き夏祭りをイメージし、屋台といえは思い浮かべる内容を考えました。焼き鳥や土手煮、型抜き、1000本くじなどの模擬店を出して、メインイベントではカラオケ大会をおこないました。今回はじめての採点付きカラオケを用意し、皆さん得意な曲で高得点を狙って熱唱しておられました。また、今年はグローの他施設の職員の方々や退所された利用者の方々などをお招きしました。久しぶりに再会する職員や利用者の方もいて、模擬店のご飯を食べながら近況について話している場面が数多く見られました。退所者の方が帰りの送迎途中に「また明日から頑張れる」と言ってくださり、元気を提供できた納涼祭になったことを心から嬉しく思います。(北岸)

# event



# 運動会

秋風そよぎ柔らかな日差しが交流センターに差し込んだ10月2日にひのたに園運動会を行いました。午前の部は大玉転がし、パン食い競争に玉入れ、午後の部は借り物競争に協力リレー、そして締めを飾った綱引きを行いました。前日から「私走れへんで〜! どうしよう!」や「できるかな〜?」といった心配の声、「この景品何?」「今年優秀者に選ばれる?」と期待の声など沢山の声が届きましたが、当日は皆さん全力で競技にぶつかり笑顔が溢れました。大盛り上がり綱引きではその日一番の熱量で、最後は職員VS利用者でぶつかり合いお互い持てる力の全てを出し尽くしました。運動会前に斎藤園長が「ひのたに園の運動会は盛り上がりながらあったことが無いから大丈夫!」と言って下さり、園長の言葉通り今年も大盛り上がりで終える出来ました。(藤井)

# 最近のひのたに園



「遅刻はほんまにいったんもしたくない」



三男さん  
岡本



相棒のパソコンと共に写る猪ノ口さん。これからもたくさん思い出を残していただきますね。

猪ノ口  
さん

# 人生いろいろ

「まけんようにあーいう喋り方したらいいとか毎日勉強して、何十キロとやせました」

「仕事においてチームワークを大事にしてきたという岡本さん。松下電工で働いてきたときのお話を聞きました」

>岡本さんはどんな仕事をされてたんですか。  
草津の松下電工行ってました。僕は工事関係の仕事の方が好きやったから、工事の方に行ってたんや。でも総務に呼ばれて「営業の方が向いている」って話をされて。試験通ったら門真の本社にいけるってなって。試験の勉強が面白くて、たまたま自慢でもないんやけど、トップで受かってん。

>すごいですね。どうでした？いきなり営業やってみて。

自分の力を見たかった。最初はプレッシャー感じるし、やっぱり東芝さんNECさん競合があるでしょ。そこにまけんようにあーいう喋り方したらいいとか毎日勉強して、何十キロとやせました。家帰ってもしんどくてご飯が食べられへん。親父からやめよって言われたけど、ここまでやってきたんやから。もうちょっとがんばったら山超えられると思ったさかいに、やれるだけのことやってあかんかったら諦めようと思った。なんとか自分の思ってるふうについて、合格点。あれで本当に人生が変わった。

>岡本さんの中で、仕事で一番たいへんやったと思うことは何ですか。

人の心をよむことが一番大変です。ひとりひとり性格違いますやん。一般の家庭にテレビや冷蔵庫買ってもらうとしても、その家族に嫌われるようなことしたらもの売れませんやん。上の人間との会話って理解してもらえんやん。一般の人って理解してもらえへんやん。いかにみ砕いて自分の物にしていくか。それが5年6年って大変やった。

(文・聞き取り 北岸)

「自分の生き様を残しておこうと思っています。」

職員の名前と顔を全員覚えている猪ノ口さん。今回は自分のことを深く話してもらい教えて下さいました。

>猪ノ口さんが食堂でパソコンで何かを打ちこんでおられる姿をよく見ます。ずっと何をされていたのか気になっていたんですが、教えて下さいますか？

やってきたことを証として残そうと思って。日記みたいに毎日は付けてないんですけど、何か体験した時だけ書いています。後から見返して「あ〜こんなあったな。」って思えるじゃないですか。

>いつ頃から始めましたか？なぜ始められたのですか？

社会人の頃やったかな〜...26,7くらいやったような気がします。始めた理由は特に無くてなんとなくです。

>ひのたに園での生活についてはどのように書いておられるか良かったら教えて下さい。

実はまだここ最近のことは書いてないんです。俺ここに来る前に4年間病院に入院していたんです。でも病院の中はパソコンが使えなくて毎日のスケジュールを紙に書いていました。だから今はそれを書き起こしています。でも俺入院した初めての2年間の記憶が無いんですよ、突然我に返って「はっ！病院にいるわ！」みたいな感じになって。どういう風に生活してどういう経緯で病院に行ったのか何も思い出せないんですよ。だからそこだけ何も書けないんです。

>その記録は最後どうするんですか？

どうするか...でも他の人に見てもらえるように最後はパソコンのパスワードとかは解除しようと思っています。俺以外の人が見た時に「あ〜こんな人やったんや。」って思ってもらえるように。自分の生き様を残しておこうと思っていますし。見られてもいいように書いてますからね。

(文・聞き取り 藤井)

# つどえばまつり

9月27日(土)、いつものキッチンつどえばが、ちよつとお祭り風となって『つどえばまつり』を開催しました!

メニューは日野菜のタルタルソースを添えたからあげドッグ、焼きそば、白玉ポンチやコーヒーボランティア渋川さんによる本格アイスコーヒーと、豪華なメニューでした。お楽しみとして、ヨーヨーつりやお菓子のつかみどりもあり、こどもも大人も笑顔いっぱいの日でした。

たくさんのお客さんにお越しいただき、混みあう時間もありませんでしたが、ボランティアさんやスタッフを含めると90名以上の方にお出あいできました!

この出会いを大切に、これからも毎月キッチンつどえばを続けていきます。

みなさん、お待ちしております!(小杉)

## 居住支援事業について

ひのたに園では年間約50名の方が退所され、状態像にあった次の暮らしに移られます。その中で最も多い形が地域で賃貸物件を借りての暮らしです。しかし、皆が住み慣れた地域で安心して暮らし続けたいと願う一方で高齢・障害・身寄りがない等の理由で居住先確保が難航する事が多くあります。R7.10.1に法改正された住宅セーフティネット法において全国の賃貸用の空き家・空室が多くある中、住まい確保を求める単身世帯が増えるミスマッチな状況への支援の重要性がクローズアップされています。

私達は居住支援法人として対象者の生活課題等を把握し、福祉・医療・生活を支える地域支援者と連携しながら生活の安定に向けた多角的なサポート、暮らしの支援を行い家主の抱かされている不安を少しでも解消し借りる側、貸す側の安心出来る居住支援を展開して行きたいと思えます。

\*本事業は当園入所者以外にも既に地域で居住先確保・生活にお困りの方も対象としています。(澤井)

## 北川 智美さん 新任職員紹介

滋賀県東近江市出身です。趣味としてずっと続けていることは、朝のウォーキングです。今、実践しているのはインターバル速歩と言って「速く歩く」と「ゆっくり歩く」を繰り返して歩くことです。このやり方をするようになってから以前よりだいぶ体力がついたように思います。何に対しても三日坊主を私でしたがウォーキングはなぜか続けられています。ひのたに園でお世話になってまだ数カ月程ですが、周りの方々に日々感謝しながら少しずつ仕事をこなしていければと思いますのでよろしくお願ひします。



滋賀県蒲生郡日野町  
松尾121番地  
0748-52-0645

